

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月19日			
平成15年度	事業コード	15210	電話	042(769)8288
担当部課名	生涯学習部	スポーツ	課	管理 係
事務事業名	学校屋外運動場夜間開放事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	63以前年度
施策名	第1施策	スポーツ・レクリエーション施設の促進	

2 実施根拠及び関連法令等

スポーツ振興法、学校教育法、社会教育法、相模原市学校屋外照明設備使用料条例、相模原市学校屋外照明設備使用料条例施行規則、市立小中学校屋外運動場夜間開放に関する実施要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
学校屋外運動場に照明設備を設置し、夜間開放することにより、夜間に運動のできる場所を提供し、市民のスポーツニーズに応える。	10人以上で組織され、団体構成員の50%が市内在住、在勤又は在学、代表者が成人である団体
	対象数 平成14年度利用実績 / 94,272人年
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
市内16校(小学校6校、中学校10校)の夜間屋外運動場を開放した。 照明料収入 950万(平成14年度見込み)	
解放期間 4月～11月 主な利用種目 サッカー・野球・ソフトボール 利用実績 平成12年度 平成13年度 平成14年度 件数 3,288 3,367 3,570 人数 98,602 100,993 94,272	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	利用人数の増加率	当該年度利用人数÷前年度利用人数×100	利用人数に関し、毎年の伸び率を見るもの。	109	102	93	105	105
	活動指標	当該年度利用人数÷平成12年度利用人数×100	利用人数について、平成12年度を基準とし、指標化したもの。	100	102	96	105	105

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	7,483	7,801	7,695	7,477	7,477
人員・時間数	(0.1人)	(0.1人)	(0.1人)	(0.1人)	(0.1人)
人件費	839	839	839	839	839
その他経費	0	0	0	0	0
合計	8,322	8,640	8,534	8,316	8,316
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	3,288	3,367	3,570	3,500	3,500
対象の単位あたり経費	2.5	2.6	2.4	2.4	2.4

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	利用者数は多少減少しているが、雨等での利用制限を考えると減少はしておらず、満足のいく提供ができていると考える。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 昼間にスポーツが出来ない人、ライフスタイルの多様化が進む中で夜間にスポーツの場が維持されることはサービスの向上に資する。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	夜間においてスポーツの場を提供することは、市民のスポーツニーズを満たす上で、有効性が非常に高い。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 施設の老朽化が進む中、維持管理に必要な経費を増加させず維持している。また、管理指導員報酬も900円/時間と妥当な範囲といえる。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	Sネット登録団体は2ヶ月前から、未登録団体は2週間前から予約できる。但し、未登録団体は、登録要件を満たせば団体登録が可能である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 開放期間の延長を調査検討していく。	手段	特になし
		削減額	0 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		近隣(座間市、城山町、町田市)の状況をもて、料金設定額は妥当といえる。ただし、近隣では通年開放を行っているが、本市では行っていない。利用実態を踏まえつつ検討して行きたいと考えている。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	利用件数が年々増加しており、利用者のニーズを的確に捉えた事業と考える。今後、開放期間の延長等の検討を行ない、更に利用者ニーズに応えて行きたい。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

受益者負担の導入を検討すること
